

福岡みらい病院で

脳卒中後のリハビリテーション治療を受けられた患者様へ

当院リハビリテーション科では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。この研究は当院の倫理審査委員会の審査を経て、院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	ウエルウォークによる歩行練習が脳卒中片麻痺患者の歩行に及ぼす影響
当院の研究責任者（所属）	高橋 真紀（リハビリテーション科） 森 輝（リハビリテーション科）
本研究の目的	脳卒中の後遺症として多くみられる歩行障害は、日常生活に大きな支障をきたします。当院では、歩行練習を支援するロボットウエルウォークを導入し、リハビリに活用しています。本研究では、このロボットを使ったリハビリが、脳卒中の患者様の歩行能力にどのような影響を与えるかを調べることを目的としています。
調査データ該当期間	西暦 2018年 4月 1日～ 西暦 2025年 5月 1日
研究方法	●調査の対象となる患者様 該当期間に回復期リハビリテーション病棟に入院され、脳卒中に対するリハビリテーションを受けた患者様のなかで、オプトアウトに対して参加辞退を表明されなかった方。 <電子カルテに記載のある診療情報> ①臨床所見（年齢、性別、主病名、既往歴、脳卒中による諸症状、歩行能力、症状や日常生活動作能力の経過） ②ウエルウォーク使用の有無
個人情報の取り扱い	院内掲示にて研究の趣旨と個人情報の取扱いについて周知し、ご本人またはご家族から特段の申し出がない場合に限り、当院倫理審査委員会の承認（承認番号：202503-2）のもと実施します。また、解析は個人情報を匿名化して実施します。使用するデータは、研究責任者のもとリハビリテーション科内で厳重に管理します。保管期間は研究終了後 5年間とし、破棄する際はデータを復元不可能な状態に処理して破棄します。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	福岡みらい病院 リハビリテーション科 電話：092-662-3001（代表） 研究責任者：高橋 真紀・森 輝